



2020年3月期 決算説明会

2020年5月28日

旭ダイヤモンド工業株式会社



1. 2020年3月期決算の概要

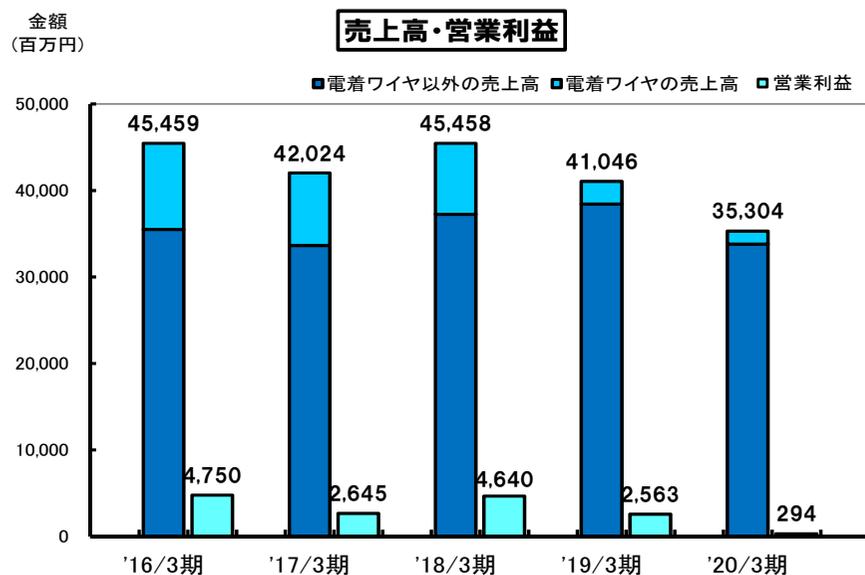
2. 2021年3月期の見通し

決算概要(連結)

単位: 百万円

	'19年3月期		'20年3月期					
	実績	百分比 %	修正予想	百分比 %	実績	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	41,046	100.0	35,650	100.0	35,304	100.0	▲5,741	▲14.0
営業利益	2,563	6.2	330	0.9	294	0.8	▲2,268	▲88.5
経常利益	3,108	7.6	680	1.9	591	1.7	▲2,516	▲81.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,321	5.7	670	1.9	▲340	▲1.0	▲2,661	-
1株当たり純利益(円)	41.76	-	12.07	-	▲6.13	-	▲47.89	-

注) 修正予想は2020年2月6日発表数字



■営業利益(対前期増減)

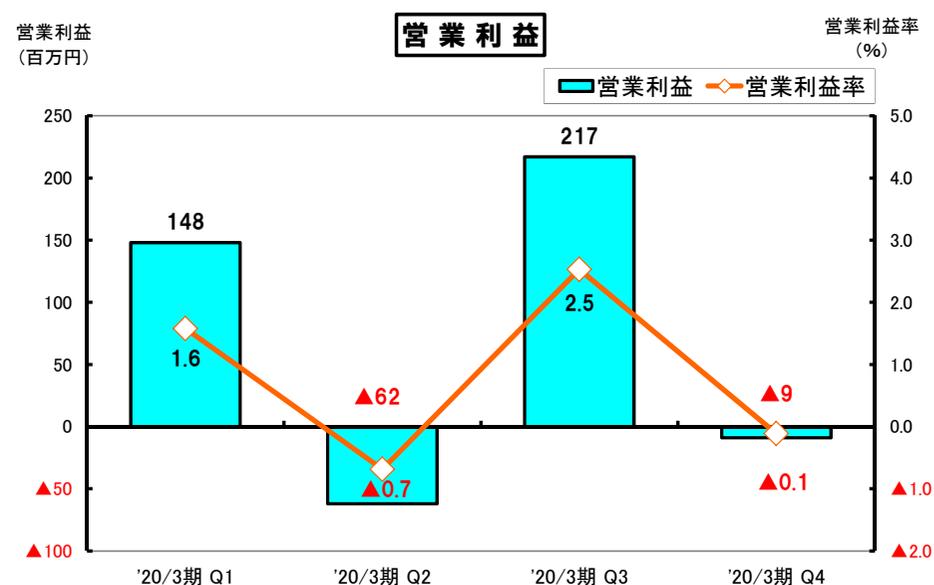
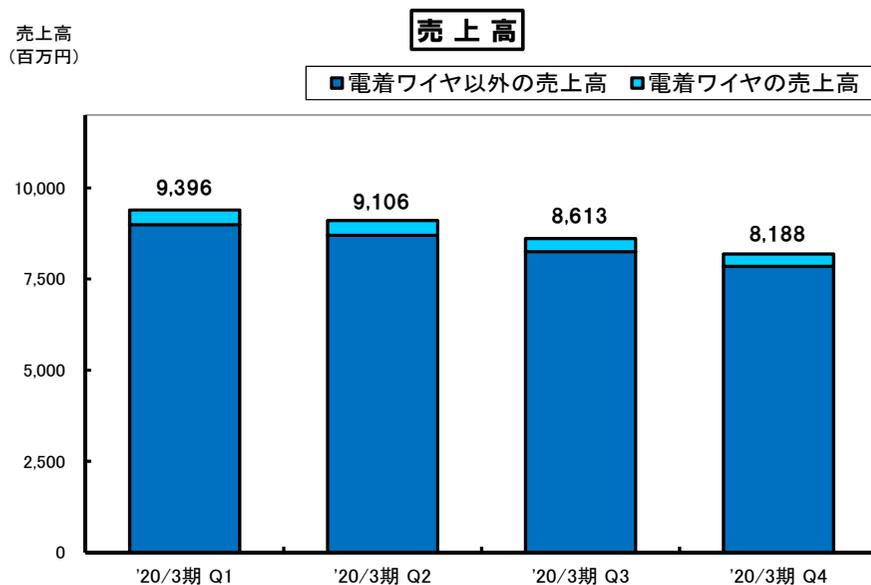
- ◆ 増加要因
 - ・人件費の減少 1,061 百万円
- ◆ 減少要因
 - ・売上の減少等による利益の減少 3,798 百万円



四半期別実績推移（連結）

単位：百万円

	'20年3月期							
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %
売上高	9,396	100.0	9,106	100.0	8,613	100.0	8,188	100.0
営業利益	148	1.6	▲62	▲0.7	217	2.5	▲9	▲0.1
経常利益	180	1.9	19	0.2	330	3.8	61	0.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	176	1.9	160	1.8	363	4.2	▲1,041	▲12.7

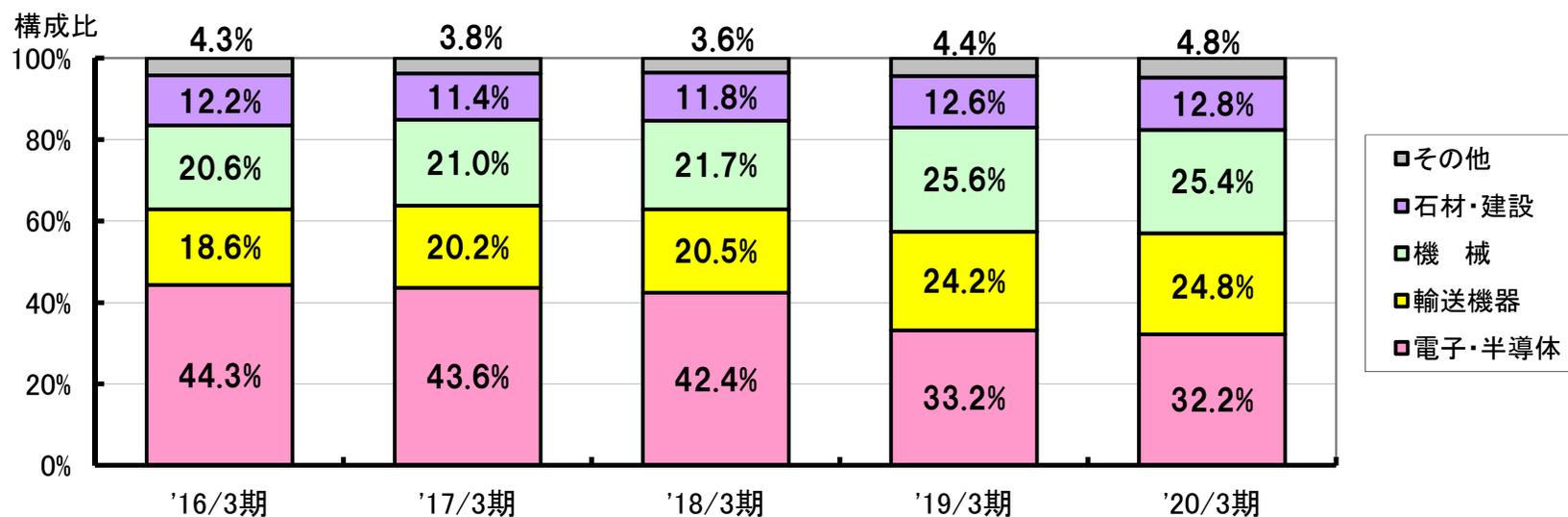


業界別売上高及び構成比(連結)

単位:百万円

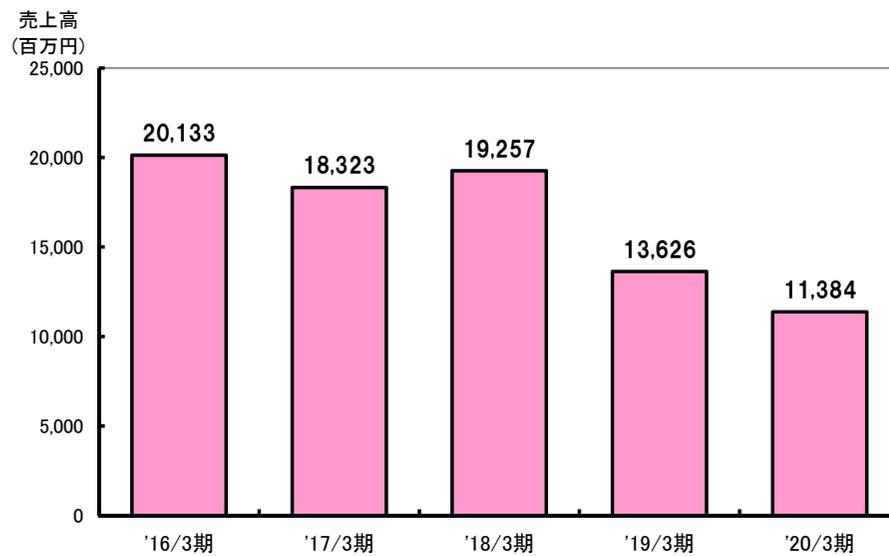
	'19年3月期		'20年3月期					
	売上高	構成比 %	修正予想	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率%
電子・半導体	13,626	33.2	11,440	32.1	11,384	32.2	▲2,242	▲16.5
輸送機器	9,955	24.2	8,800	24.7	8,757	24.8	▲1,198	▲12.0
機械	10,508	25.6	9,100	25.5	8,974	25.4	▲1,533	▲14.6
石材・建設	5,158	12.6	4,560	12.8	4,504	12.8	▲654	▲12.7
その他	1,796	4.4	1,750	4.9	1,683	4.8	▲112	▲6.3
合計	41,046	100.0	35,650	100.0	35,304	100.0	▲5,741	▲14.0

注)修正予想は2020年2月6日発表数字

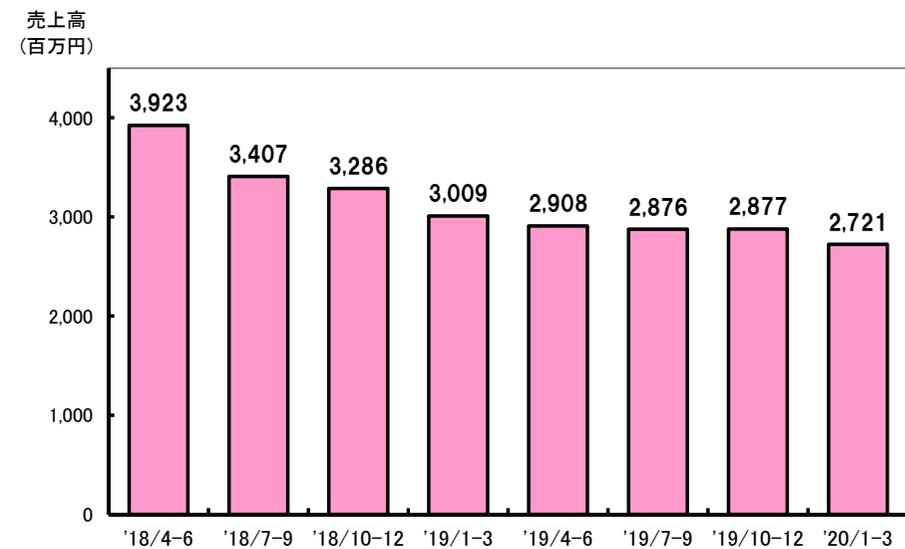


業界別売上高：① 電子・半導体

【通 期】



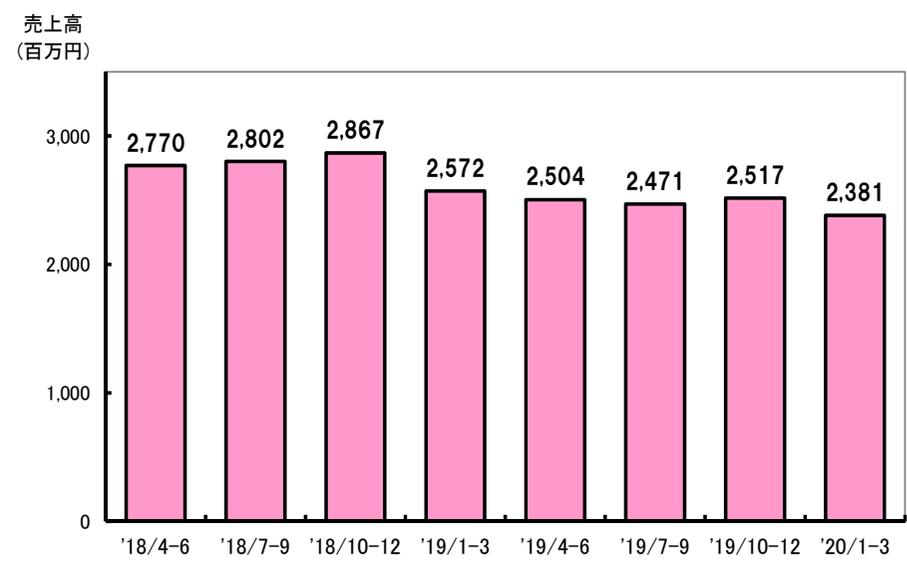
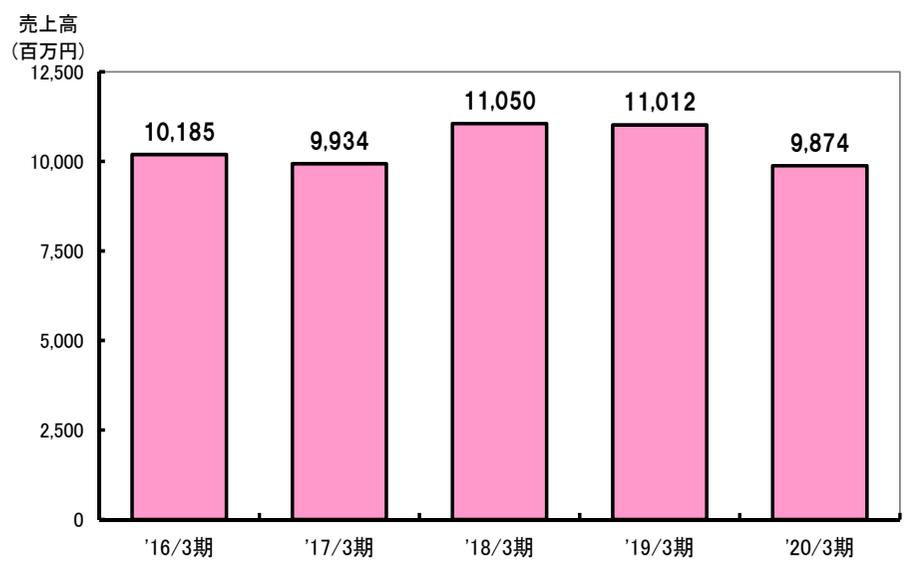
【四半期】



業界別売上高：① 電子・半導体 (電着ダイヤモンドワイヤ除く)

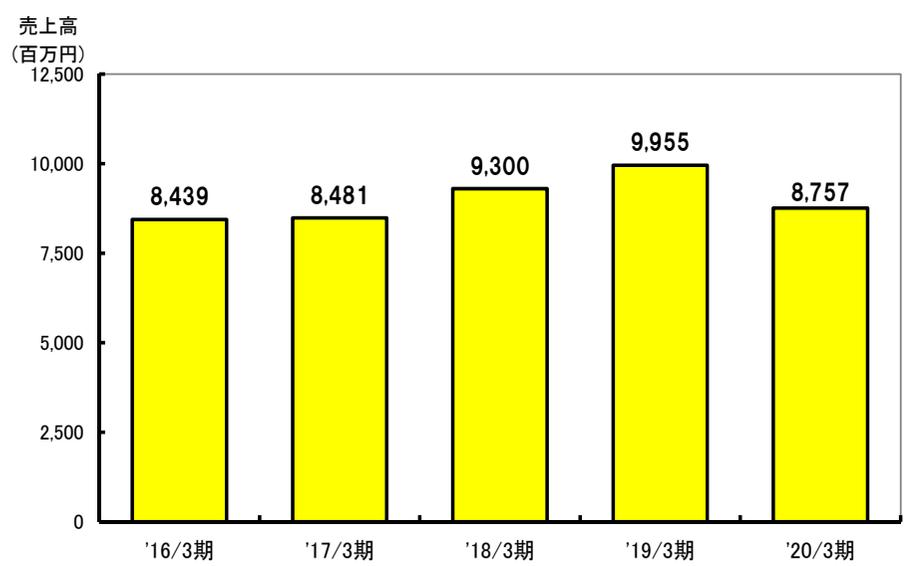
【通 期】

【四半期】

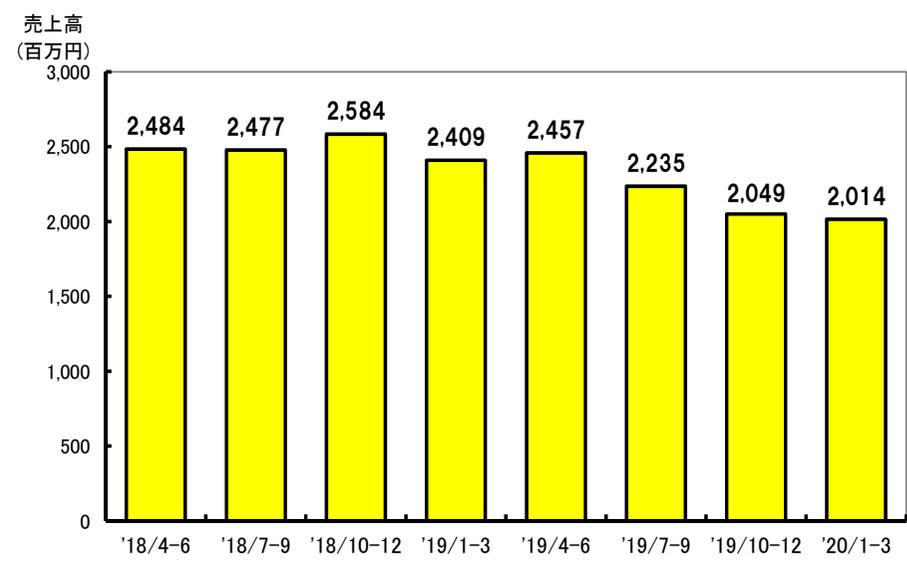


- ◆ **半導体・電子部品**
メモリー、センサー等の生産減により関連工具の販売は減少
- ◆ **F P D**
主要販売先の生産減により、関連工具の販売は減少
- ◆ **伸 線**
ボンディング・ワイヤ用及びソー・ワイヤ用ダイス、共に減少

【通 期】

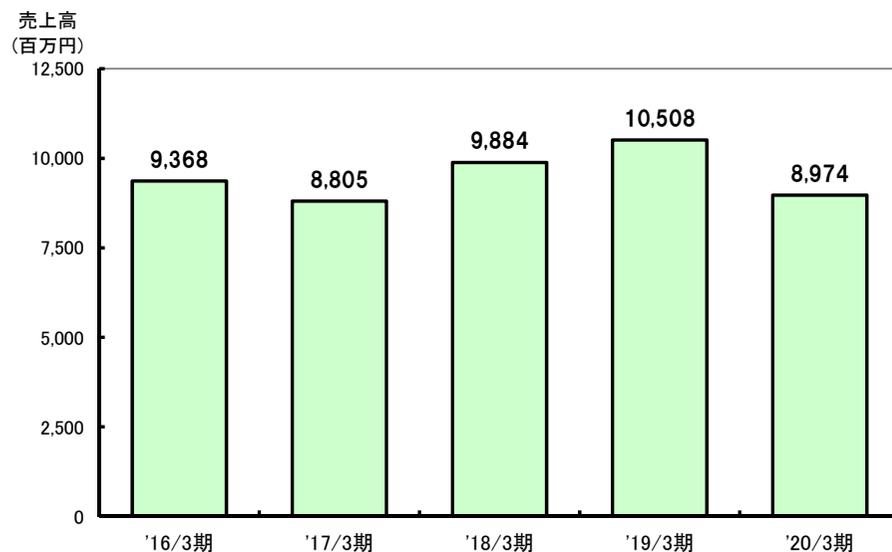


【四半期】

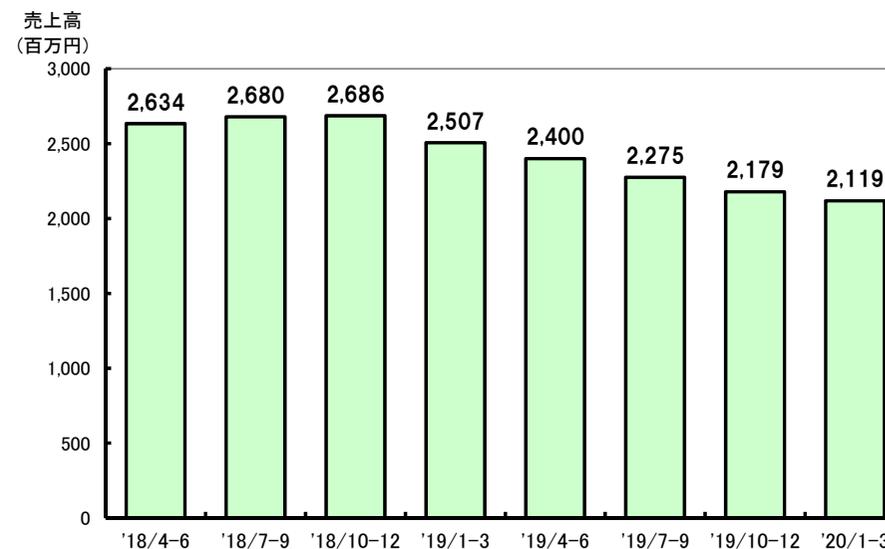


- ◆ **自動車**
中国やインド等、世界的に自動車の生産減となり、関連工具の販売は減少
- ◆ **航空機**
航空機が生産増により、関連工具の販売が増加

【通 期】



【四半期】



◆ **軸 受**

自動車や産業機械向け軸受の生産減により、関連工具の販売が減少

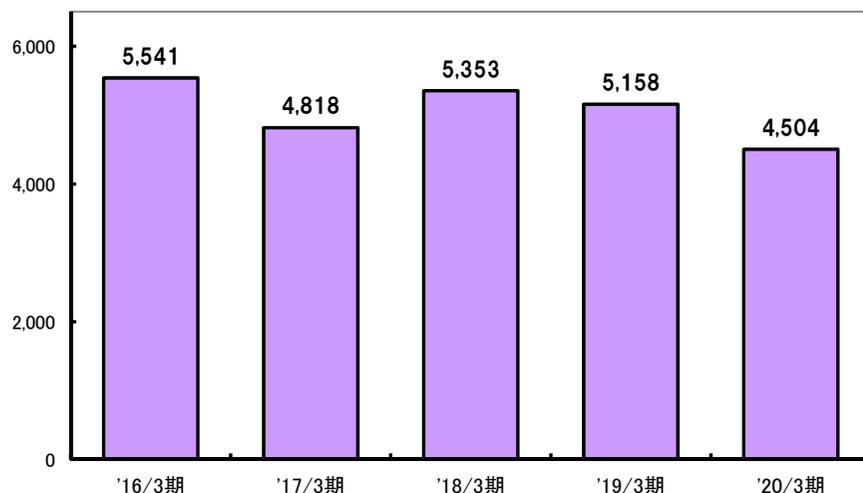
◆ **超硬工具**

国内超硬工具メーカーの生産減により関連工具の販売が減少



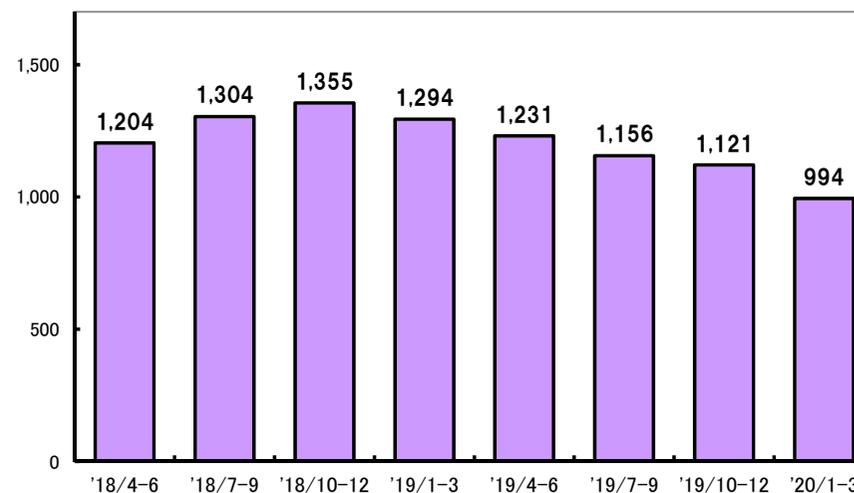
【通 期】

売上高
(百万円)



【四半期】

売上高
(百万円)



◆ **鉱物資源探査**

海外が低調で関連工具の販売が減少

◆ **国内建設**

道路関係の公共工事は低調も、解体工事用工具受注が堅調で販売が増加

◆ **流通商品 (ポータブルカッタ)**

海外の主要販売先向けが減少

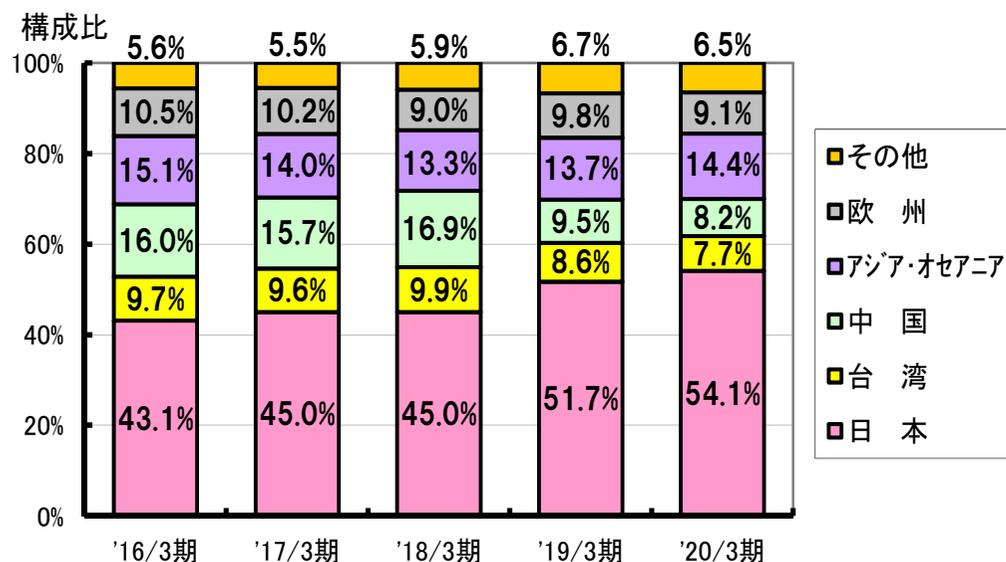


地域別売上高及び構成比(連結)

単位:百万円

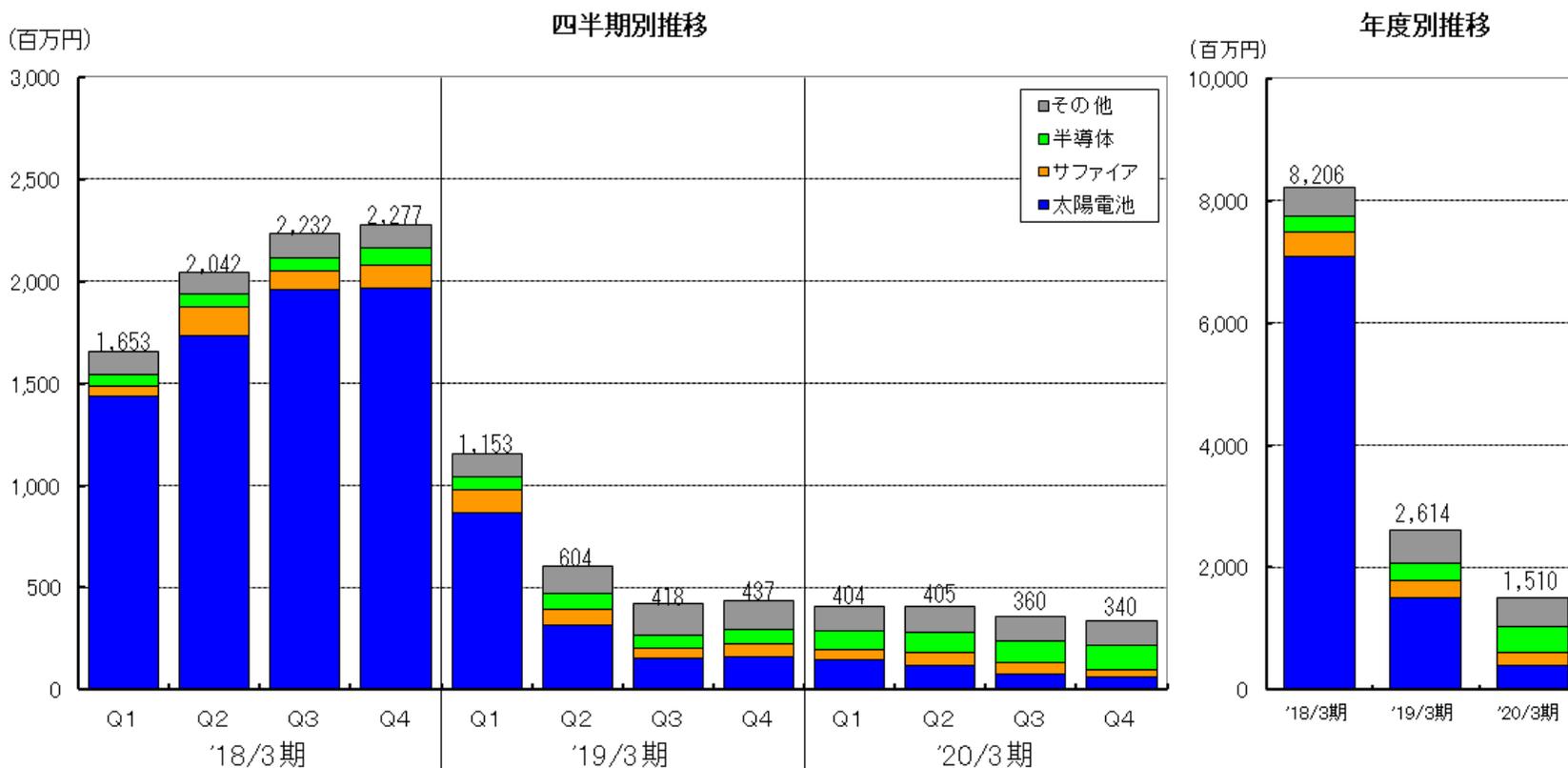
	'19年3月期		'20年3月期					
	売上高	構成比 %	修正予想	構成比 %	売上高	構成比 %	前年同期増減額	前年同期増減率 %
日本	21,220	51.7	19,240	54.0	19,098	54.1	▲2,122	▲10.0
台湾	3,519	8.6	2,740	7.7	2,722	7.7	▲797	▲22.7
中国	3,897	9.5	2,950	8.3	2,883	8.2	▲1,014	▲26.0
その他アジア・オセアニア	5,641	13.7	5,220	14.6	5,076	14.4	▲565	▲10.0
欧州	4,006	9.8	3,190	8.9	3,224	9.1	▲781	▲19.5
その他	2,760	6.7	2,310	6.5	2,299	6.5	▲460	▲16.7
海外計	19,825	48.3	16,410	46.0	16,206	45.9	▲3,618	▲18.3
合計	41,046	100.0	35,650	100.0	35,304	100.0	▲5,741	▲14.0

注)修正予想は2020年2月6日発表数字



- ◆ **日本**
主要業界の販売減少
- ◆ **台湾**
電着ワイヤの販売減少
- ◆ **中国**
「輸送機器」「機械」向け販売減少
電着ワイヤの販売減少

「電着ダイヤモンドワイヤ」売上高推移（連結）



◆ 2020年3月期

・「太陽電池」向け・・・販売減少

・「太陽電池」以外・・・「サファイア」向け減少、「半導体」向け増加



連結貸借対照表

単位:百万円

	'19年3月末	'20年3月末	増減		'19年3月末	'20年3月末	増減
資産の部				負債の部			
現金及び預金	14,886	14,038	▲847	支払手形及び買掛金	1,563	1,317	▲245
受取手形及び売掛金	11,255	9,325	▲1,930	未払法人税等	93	171	+78
たな卸資産	6,621	5,978	▲643	退職給付に係る負債	7,779	7,527	▲251
有形固定資産	21,576	23,644	+2,068	その他	4,583	4,157	▲425
無形固定資産	143	195	+51	負債合計	14,019	13,174	▲845
投資有価証券	13,526	10,301	▲3,224	純資産の部			
その他	5,038	6,523	+1,484	純資産合計	59,028	56,833	▲2,194
資産合計	73,047	70,007	▲3,040	負債純資産合計	73,047	70,007	▲3,040



連結キャッシュ・フロー計算書

ASAHI DIAMOND



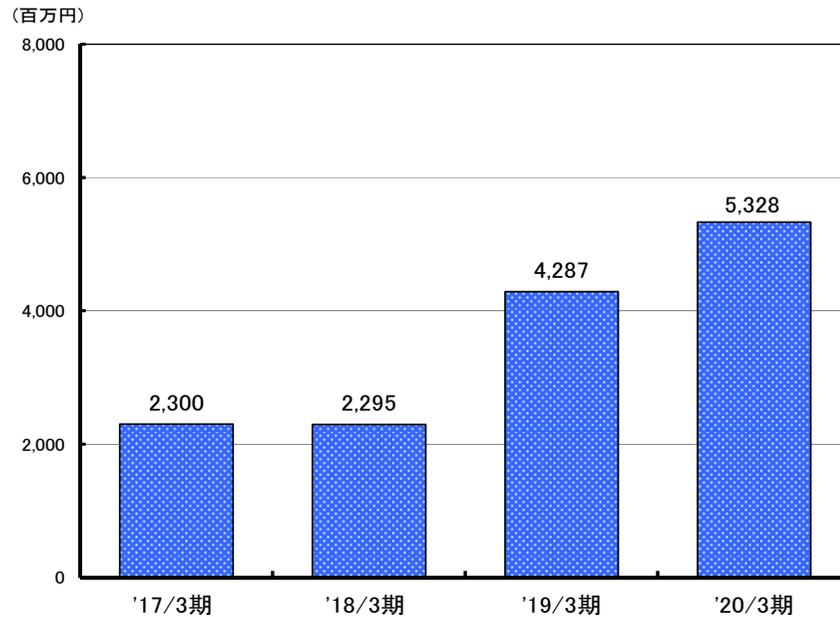
単位：百万円

	'19年3月期	'20年3月期	増減
税金等調整前当期純利益	3,303	86	▲3,217
減価償却費	2,497	2,641	+144
減損損失	-	639	+639
売上債権の増減額	1,345	1,906	+561
たな卸資産の増減額	▲38	639	+677
法人税等の支払額	▲1,517	▲245	+1,271
その他	▲1,141	▲861	+279
営業活動によるキャッシュ・フロー 合計	4,449	4,805	+356
有形固定資産の取得/売却	▲3,839	▲5,556	▲1,717
投資有価証券の取得/売却	▲1,134	708	+1,843
その他	▲170	▲142	+27
投資活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲5,144	▲4,990	+153
自己株式の取得/売却	▲150	5	+156
配当金の支払額	▲613	▲675	▲61
その他	▲149	▲62	+86
財務活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲914	▲732	+181
現金及び現金同等物の期末残高	16,548	15,685	▲863

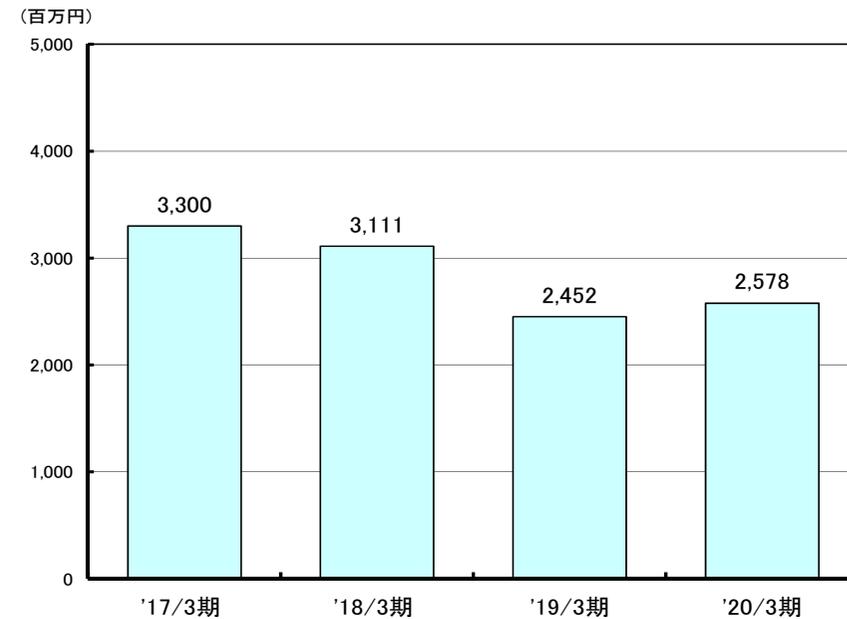


Asahi Diamond Industrial Co., Ltd.

設備投資額



減価償却額



◆設備投資額

2020年3月期は千葉新工場建設費を含む



1. 2020年3月期決算の概要

2. 2021年3月期の見通し

- 新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表致します。

モノづくりを もっと面白く

唯一無二 One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

永続的な成長 Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

働きがい Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されていますが、これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

